梁任公

先

生

務有限公司第一 股利及於植存物总無差外送帳者可股。諸君可則悉為單存摺數組織故可第二屆分派股利並發少積存摺息銀廣告

三洋大售银大四天今

三千七百四十號

O L

上海泗涇路中國教育

不足十字者作十字算。 不足十字者作十字算。 不足十字者作十字算。 日董第七日每一行二角字第八日以後每行二周封而及中種加倍長行

授

供因天冲服 開放利者所可比擬也率身如玉之君子幸留意焉。清血解毒》(**) (文字) 次每個時期水冲壓 開放利者所可比擬也率身如玉之君子幸留意焉。清血解毒》(**) (文字) 有机 爾元服法蘭便一順 解混合解脐小兒胎毒 等症如法服之立能奏效止痛消瘦去腐生新因此樂功能清血熱去血毒胺體條何及 矣本樂房 有鑒於此再三 研究發明 《清血解毒》(**) (文字) 有化氯化急性慢性及胺體條何及 矣本樂房 有鑒於此再三 研究發明 《清血解毒》(**) (文字) 有化氯化急性慢性及胺體條何及 矣本樂房 有鑒於此再三 研究發明 《清血解毒》(**) (文字) 有化氯化急性慢性及胺性解析。

総鉄

万万

總發行所上海四周路五洲大藥房

第一編陽歷年內出版 歐洲戰役史論 撰 梁任公先生生精心結選幾以為名 為名山之業先生自言國人做 乏世界智識實年以來著述頗少國人心醉先生文學者 殆成混病斯篇之作先 刺故者此書信題發揮說明世界變遷 命運此書之價值及其關係可以使見 久思有以樂之然非有所衝動不能引國中多數人使 皆當 至先生文筆

事源南明战單分送發東並星明政府体累的以來未經支過分文薪費車馬酬應皆其自有五十二萬餘兩點經經費之開支尚不嚴可原定股本全額具限祭為時勢所迫屢阻不嚴極之間,以實際不過,以實際不過一個具動打點開墾方頭以囊體辨蒙擊以地

古實業

北京新華銀行

江蘇全省溥

印務商

族

教育雜誌

每册一角預定十二册 一元郵費另加

少年雜誌

每册八分預定十二册 四號

不 週 學顯 孟宗孟降服男看孟泣血稽賴居福州東街孝義巷口妣陳太夫人痛於民國三年十月二十七日疾終內寢享年 有九歲孤哀子盧執夷守孟

恕

計

商英老 洋 廣 廣 接治無不竭誠優待以顯雅意也 托代理其資本之充足爲中外所值仰楊蒙貴客光顧請駕隨黃頒攤路二十三號本服房托代理其資本之充足爲中外所值仰楊蒙貴客光顧請駕隨黃頒攤路二十三號本服房本行程理火檢數十餘年辦事可錄態數迅速久最各界稱許在倫敦火險有限公司亦委

陽歷新年大增刊 特別徽文之廣告 與坊內三百四十六號石庫門內便是 本校二二公齊格外克己以廣招徠茲釋於十月初八日開發如果本後自行探辦提選高莊大小洋樂零剪批發貨具價值 **企第七期起大加改良並於陽歷** 從豊件新上海廣益書局內白相朋友壯收此佈從旬餘以聚 贈者之望現擬懸賞徵文儿〇長 記〇

不孝等本及詳知 月十八日即重歷 東政者先嚴領持攻 恐許不週特再登報伏斯拾鑒 棟人隊同山同餐館十月初二日領站初六日出殯上金和領錫頭廣大輪府君穩於民國三年十月念四日在新開路三十七號 先殿交遊未廣

是本人理學本行不代負責合整期,駐海浙江 動 性和有損失成別故不能換取蓋鄉者仍駐海浙江 動 各股東有不便本行 版有代理簡章 新源鄉 **愛本行均由** 本行暫出 日日各大站車大站車

專此奉告

良格三 拿鼎新

一月二十四日 起在天津法界 敬放者本公司鬼打战本年十 R

種利義本定種益之講閱 **为强四国**国

得今日最良最便之小學編制法得晚數之獎勵金

單級教授講習社謹啓 詳章載第 一期卷首

二分

郵費一

全份二元

四角預定

每册大洋

唐,告 如各縣欲分售者請逐向上海滬寫鐵路框通公司內海利接治可也

均己出版

十月份第十

每册三角

日錄繁多

不及備載

預定十二册三元

中 國圖書公司部謹放 郵費另加

一號出版海內宏禁本公司創辦小說雜誌一 海內宏達若以 譯著見惠無任歡迎(潤格每千字自一元至三元)惟原稿在三千字以內者用否概不奉還 名小說海月出一册短篇小說雜著詩詞及小品文字應有盡有准民國 四年陽歷 一月 廣告 棋盤街海

詩學者所必需性見得初版之本付諸石印其中缺字遇有顧歸華乾嘉以來幷無別本辭顯於對於與聽宋詩鈔一書爲治 再集可考者悉為校補餘共訂四十册 關聯連史 宋詩鈔爲呂晚村吳孟舉吳自牧韓光選定康羅華亥韓以行世全書目師時

邊紙照照兒甲寅十 月底截止於即有樣本函索即寄大

华一月十二(日第三種郷原物銀可)

(中華部政府特殊協議立弊之案件)

H

十 (1) | (1) | (2) | (3) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4 上液商務印書館 着單級教授語習社

誌

週

浙路開付股財換給証劵

则天横 琴日在 報貨格但拿和榜样 本一次山 無要者排降 二二十一個以繼續提而杜好完全一次山 用专类面相房二二十一業的主義山縣心極歲自用的無法外可以緊急其各本百合金

印 花 稅 者 合登

告城第

紅紅龍芸毛

四角 兼巡按伎田文烈先生哲嗣 影 新婚攝影 河南都督 影 新婚攝影 河南都督

譯)奇情小說塚中人語(強庵)(釧影)家庭小史母····見(蕉心)清芬集(陳彬子)(浣青) (傅夢蘭) 懸肖文 對陳縣鄭烈婦事略(銘献)衛生養談(金山望平)民族之向上依性慾之節制而得(吳若安)湘痕筆記(施淑儀)活屋(蟄世勘)女子無才便是佛才(李鍼珍)遊歷增學識論(袁俊)(潘保慧)論遊學之益(楊復權)取消地方自治論(陸以振))女子無才便是佛才(李鍼珍)遊歷增學識論(袁俊)(潘保慧)論遊學之益(楊復權)取消地方自治論(陸以振))女子當有普通醫學習識(焦心)關於女子之農業(蕉心)敬告同胞姊妹(瑞華) 扇人最弱爲母則强烈(瑞華)玉喰) 歐滿女 洲洲土 名子指 畫子婚 博養女士小影(裕庚之女)滿洲貴婦人之禮裝 前清倫貝子夫人與 目 新劇時裝攝影 潘志祝女士小影 程佩青女士小影 王玉林女士小影 曹美子女士的摄影 吳再雲君與周提閩女士結婚攝影 朱蘇吾君僧學女士靜然新婚旅行攝影

海望平街有正書局北京南京分局同啟

費向原定處取書特此布告本書已如其出別工具 前原定或取書待比布告 中國圖書公司部請將收條並找足書價郵 南務印書館及分館書已如期出版目購預約多商務印書館及分館 同 毯

司 出實及出租如有職者請來英大馬路三十九號本公司面裏畝房屋出賣。租界內各段十小地畝均有其價甚廉 大小房

國營業

論

祖備之條約我國民之而痛者既有時矣拔德之識樹以日本 之職日本固弗自利以利我飲我固能弗問德徒自日本受我 地軟時賢論者不外於三端一則慮日本之食言一則感即弗 一之族順不幸以二数士之被戕故遵假於德而訂九十九年 **高統海而屬於滕州普清鑒甲午之敗謀致力於此用爲第** 言辨別有所取償一則蔵別有所取償願棄青島弗有若吾

表書島租信之條約一日 之践言否也又何思人之別有取價否也况夫青島之談判日在我今日皆若可以無問何也地我地我弗建受地則何論人 之意在東京英之意在倫敦在今已生異議則除歐洲情和談 今之鬼可受諸日本而日本之践言與否與別有所取償與否 **外之時勢且取世界之中關係今日戰役之問題一** 曹議以青島歸我我益可以受之以前之弗能受諸德益知 一反條約上之責任將何以處於 話國間乎 站之上則安能舍青島獨界及乎我商車然受諸日 可受諸日本則方日本與德宣戰之前

其中立青島雖我地學院省一度為日本與德交戰之目標則且我又中立國也非交戰國也中立國之在戰時當始終損守 日本縱能践書傳亦繼無異詞而一日在戰則軍一日屬路交 本面不宜以中立之師人成若夫據我衝残過行我 **介使以慰我民望耳然飲於撫我別我巡行**

政府所當於今日預為之地者唯冥於歐洲媽和談判之時亦我職畝之外深入以為其他之談判則斷非政府所當出此我

解决之法殆不能出此數者外矣而皆 破壞德固無望。 人而以今日交戰國之衆多則異時中立 祭頂於鱗和與發生權之取得其機會固自在矣我政府。 不武如我乃欲恭預於媾和之際以取得其發言權我 間則歐洲媾和之機會至而我發言之機會亦至矣 在政府之善為謀耳列强縱 意於媾和之機會自進而 提議為也雖然發言權 國之出爲調人者亦 中立國之出為調 一國也带命行人。 本不

大祖統中令 雄無武上將軍龍河光先往照照衛 戴在省城外東 十七日大松桃流命 顧歸愚給予二等嘉不章此合 炸弹等個點男女小孩二十餘名口各等百 堤滩於炸彈傷斃路人三十餘名又省城鎮守使署增外 該寬黨逐

跡外國驅透青 年內渡作亂 法债务省最密防料切月之內 先 後破獲機關多處無由推其通緣方或任意逼兒施放炸彈 容有此殊暴慘酷 滅絕 天理之行為即頭該鬼無不 人道主義及確有政革政治思想試問於地方何仇於 慘幾無辜之平民無知之婦輩居心險毒 無異 蝎蛇 况該電鐵自信 言語 殺以來因試驗炸藥及拷康炸彈而 雖何也宗邦而不怕然此同 茍無國家究於該 亂 們著該管將軍巡按使查明安為無的仍分售所屬一體嚴行查緝如有問 黑携帶危險物品立按軍法從事並發 不知凡幾作華自給萬無伸理惟此良民慘遭傷害思之殊堪痛 一件拿來殿鄉以前國法師保治安此合 **冲情容留之人** 自行斃命者 黑有何利益 知愛傷不知愛國 該佩戴如果稍知 人民何罪世

在制定公布法令程式令公布之此分

之地位 軍因此得 ◎德國海電稱德軍擊敗俄軍 沙爾杜附近者被德軍逐至潑洛司克又有 斯後能否阻俄人 之俄軍損失必在一軍團之上(俘虜在內・但 現在維斯土 拉河两岸 偷再敗 後過柯諾向南而去(未能退至俄軍 隊在字洛司拉佛克被與登堡 吾軍之勝仗能否阻敵人前進故不敢 誇張其 詞總 有大不利於俄軍但吾人未得確 俄人現集大兵 交戰 亦不可忽視也 據有軍事上優勢之地點而俄軍 亦將益覺困難則可斷言者俄軍在 人之進攻自不能 調此河將 之前敵)俄軍 大將擊敗 貫消息究竟此次 預料但德

國與軍司合務經魚勒克大將向軍除演說在過去九日 中共俘敵 前敢在戴處作戰可見聯軍現己佔據地位準備 斯及以天氣不住幾無戰事也 維也納消息 冊加里西亞 ◎ 傷國 海電云西方最地無人注意因德軍近在東方種縣而弗 前 特 但丁消息#土軍在發奧(阿則伯灣)攻擊 諾伐克西地故進攻白耳格拉特之與軍又少 維也納消息無與軍及無得伐爾桀伏及與勃勒 英人英軍死者 復取攻勢 七日傳文報電) 七日御文報電) 君士 塞

學校教育之功云云 馬保護英海峡海濱 ◎德國海電云德國巴代利亞王向軍除演記 延長總軍如不獲勝 蔣水不言和現在所以 康得勝利者實 比人對英惡感 日 見加增照美人 此次戰事或將 當其衝 奥軍

車之機軍及緩軌車在多塞軍三師現聚集於白耳格拉特之在旦夕間以所佔據白耳格拉特與軍在塞國北部獲火 三十一件與軍具面軍接戰川田後的一五軍於格拉卜維斯 **叶近 土軍撃敗俄軍於脱蘭司 高加索之 拉雪斯丹地** 北建美要審預備抵政 具軍在最近之歌後短四十二年機關心 因奪取之) 俄軍已被土軍逐出該排 方現已占有何 土 (此城本為土國之班數年:前俄人以為此係北魏斯之機 神神英俄之公文証明此次戰事之發生三協約國實司 有二萬五千人軍無甚按腫有兵變奉 共損失一萬八千人內四千人為 德軍所房比軍實力現 (柏林十七日佛文程電) 瑞典社會無拉通者用 比軍在前數星期中

◎東普魯斯治境及 俄屬 波蘭仍有戰事但未分勝負 (柏林十七日御文報池)

有大雪放兩方具門的不奮勇吾軍在 弗蘭特斯緩緩進 附近進攻者為西普魯斯之德軍所擊敗 普魯斯大敗俄軍於司太魯北能之前 俄軍在沙爾杜 ◎海軍省宣布德軍大本營十六日報告云 西方戰地因昨日 國在維斯土拉河右岸列 潑諾附近 為吾軍擊敗現已 退至被 孚洛司拉佛克之歌吾軍順得勝利現 勝負已决俄國數 ◎俄使暑谁十六日被将格勒官電如下 我軍在華 沙並伊文 戈洛獲 關砲至少七十年失 砲岩干米有確耗 (石坑十七日備文報電) 洛司克吾軍以昨日為止共伊敵五千人獲機關砲十年 軍團已退出柯股諾牌調查所得俄軍被房者二萬三千入失機 吾軍在亞貢森林又得被將重要之勝利 有一握有力之俄軍 吾軍在東

形石路则非被掘即被炸毀治鐵路及石路之電線桿亦被 砍倒 勝後敵軍向傷漁退走時鐵路及鋪石道路至改拆毀沿路之 至小之建織物亦悉被炸毁不能修理故 須以新者代之石略之橋梁亦同一情 痕跡全無鐵,就均為作,断故有數地全須重行般設新机構樂水管溝渠即 火車站及其他房屋均被焚毀水塔抽水機開閉機亦全到不 土拉河以西之敞軍向其本 國境內退走時乃得免我軍之攻擊敵軍既 達此目 且捣碎隔電物削緊電線以故我風遊擊敵軍大受妨礙維新 馬除半由西部運來半由與國開抗教日前德軍會在維斯土 的復類其組織完備之鐵路運兵至北抵 禦我軍之右翼並助以 有故軍小隊進攻我軍均未得手而退蘇爾達與尼登張問个正在激戰中 宇蘭洛夫陣機交戰東普魯斯城斯台魯上倫及上斯塞恩問飲地動 拉河及伐爾塞間前進此平今與俄軍在泊洛斯克蘭其柴 我軍仍向克拉哥及沿加里西亞陣綫前進是軍四風無效十 三日列斯哥南面交級時我軍停敵軍官十員兵千名

應行之映終業已告說飲息先鋒隊已在個獨議婦方面 整飲土軍之左翼又有 ○機使署接債京十七日官電如下 羅姆方面之通行現已停止此非為過見之數平所阻實因先鋒除率命 - ■在愈新集份攻退土軍士軍□則在哇爾狄克山谷間 **服兵活動れるご解政古 南軍隊上軍兵方領兵在領技加里署月**東 高加索戰地先鋒隊在爾西

四年一月一號出版元教司亦即有曹法文明及發列 華泰洋行明以及日本國教育的投資并交換女界之意見得質嚴廉為目的第一 華泰洋行明

等一过貨物不是價級如果 保留所以則任何路念先號直不改員 非会并行白歌胡科墨水价等的游牧了字现三角提以及街站军城使用贵调行动各壁掌千里行听由英调名单进到经绵像水平镜手水平镜调备调递响谱器以建板雕布直白

OK軍在加里西亞者並在德克拉境 內及歐視克山攻擊

(北京十八日路透社里)

◎嫌公報宣稱 高加索 俄軍先針隊已抵爾西羅姆

巴塞與亞曼桔愛爾之間炮戰與爲激烈

土軍之左翼尚有俄兵一隊在爾土

偷附近擊敗土軍加末面附近之土軍亦敗北

◎東普魯及西里西亞 省

雅人民提柏林者已有十餘萬人

(被得格勒十七日路通計電)

末斯河高地及凡爾登之北前進法軍已奪沙

仍俘英法兵数百人獲機關炮两尊

施行侵略政策

哲說一交涉局處理開於青島降服之問題

(北京十八日徳文和電)

◎北京日報云中政府無機從前旅順陷 落機故事在濟

紙自日公使日前君雕京後始知日本對於中國决計

北京十八日徳文程電)

吾軍右翼因天 氣不佳順受阻碍進步甚級但

省宣布德軍大本營十五日報告云

在亞貢森林奪得法軍堅固之要塞數處後即炸

Q英國外交都十六日官電如下

高加索多珠典公報明古爾 (亞姆斯特丹十七日路透社電)

即在其里索之前已被擊退

落在即居民紛紛逃亡

〇 集員公報前與軍在赫沙哥維那已遊擊 敗死傷前者

(北京十八日出透社電)

歐抵瑙威德倫的英海口當被扣留

(克里斯丹尼亞十七日路透社里)

〇雄之回維尼粉消息克拉哥現在一部份業已起火北面被图道料陷

(倫敦十七日路透計電)

與波羅的海德艦隊開戰

献西歌信

秩序紊亂之設質屬子虚其實法軍損失甚 **毁之法人所稱德軍一除在馬薩衛南剛哥**附近 巨德軍則未失一人

(柏林十七日徳文報電)

◎操昨晚十一時公報宣稱被軍伊治爾東南两面 之數軍復進攻我軍戰局並未因以更動衆皆滿意 我軍己在各處得有大小不一之進步我軍付在 亞 曼克 爾里亞拉問之伊塞爾運河伐伊

七十匹羅里塞司合在開善脫蘭斯佛邊界楊獲叛兵數名

(北京十八日临透前間)

家時) 平湖(宗教年)三知事徵

集意

南斐台比爾司令在施成塞克里克機獲全歐叛兵及

羅馬教皇發布教令促交戰團婦

各地近信

@列里在舊 砲台 Ma德軍用為軍藥局者 所因英軍於朝近戰爭中抽獲敵兵

(北京十八日南郷社集)

內亞貢山末斯河高地四處進及敵軍

0

千字以上皆不在此例)另印简章函索即寄上海。黄山路商務日文具(丙)現金(每千字自三元至一元)惟登錄與否原稿版不泰遠(長簿在三條照極片等惠寄者未融無任數迎並酌量報酬(甲)贈送本雜誌(乙)贈送書身 **羽定於 民國四年一月一號出版本作書の背急節女之質簡智識技能が交換女** 凡我同志如有著述文藝及發刊界之意是聽賞觀摩爲目的第一 雕畝誠不能無一介使以慰我民望耳然欲於抽我創殘巡行一炸彈一張傷斃男女小孩二十餘名口各等題該简黨居

都達仁堂樂鋪

○無報所載法軍已被騙出亞貢名前息實際不確 〇畝軍已由格姆不倫至安殊堡陣機退走惟仍佔據維斯 里西亞特克拉宇施克山境內與軍徒防隊 拉何重伐爾塞陣線該地職事些為教烈縣軍兵力順厚我軍現正進攻 多列席哀總統親述當日清廷 情形多政院因此有人選提出維持國體建 公府昨會議討論此事政府及政震要人 (北京十八日成到再電) 逐位時經過

0十六日尼易濮附狄克斯末特及伊泊爾與內砲戰更為激 之歌亦德國步隊在比克斯旭特伊泊爾之北兩大進攻等 無善果聯軍在比克斯旭特與伊塞姆運河中國得有進步拉 水之溢流但為法軍他火所擊不能如願福軍已奏其一部分 烈終日不断德軍在秋克斯末時之北機修伊塞爾河堪以阻河 ◎德兵版在 凡伊來左近渡越爱恩河 者已被擊退凡伊兼 (巴黎十七日路透社電) 已由錫蘭西行預計有日(念五日)可抵英京 鴻禪告人明年正月必開 審司 法部近亦派 倫敦劉獲電允念七八日起程回國其董 ◎ **駐英公使劉玉麟經手八釐公債案**平 政院意欲速審電催劉速 回國現 施肇基 人赴財政部抄錄此案卷宗

之上及兼婚境內兩軍到以大砲互相猛擊法軍已在華爱佛向 ◎據晚間十一時公報宣稱戰局無變動 (巴黎十六日路透社電)房屋數所此處乃德軍在末期河左岸裏未業職之唯一視要地也 ◎據瑞典電解 俄國 艦隊 已離看新福爾向西南進發 〇德國輔助巡洋應柏林號(北極意志輪船公司所有一七三二四噸)星期 (亞婦斯特丹十七日路邊社電) 言目下 **◎長蘆** 查並無如此之巨僅三四百萬某財政當局並 月鹽稅收入達七百餘萬两余(訪員自稱)調 尚無把握云云 ◎ 參 政 院 時開談話 **會**就懲 補充兩條例 汪有齡修正案表决後者以劉若會等五六 財政雖不困難惟年 鹽運使有易人消息北京日報載二 疏 通各員 意見前者已議 定以 治盜匪刑律 京十八日成類再覧) 關用費較 小十八日玄劉專電) 再定

◎新任韓使確於十七日接印視事 人異議太多須再開談話會 京十八日成劉專書)

數較減物電節財廳迅速推行以格稅 ◎安省印花稅本年僅解三千二百一 安慶十八月申制專電) 安體十八日申與專電) 一十餘元財部以收

◎統事辦事處電令 區上將軍嚴防 ②屈使以海塘工程關係重大昨時電知海寧(劉蔚仁)海鹽(王 ◎七省長王防務聯合辦法幣在 太平會 議馮上將經 派員與會 (南京十八日申刺専電) 南京十八日申劉專電) 内鼠以死 外人藉口

派人逮捕此外尚有他人姓名未詳世續見 朱育仁因呈請復辟平時已由步軍統領 2日午日十八里報省署完全成立 ◎浙西灣鄉 春任 高報鎮守長呂公皇 · 督辦明已的圖籌備 **杭州七八日中副等徳)** (杭州十八日申劉存電)

各國軍隊準備過冬之

大學程立歐洲交戰各國軍隊現務

切貨物不及備或如業 医质素器用工料器水鉛等繪圖板丁字規三角規以及由英國名廠運到經緯儀水平饒手水平 設於上洋英界地球場一首念九號 漢口黃陂街程家卷口外 天津佔衣街西口內路南

適合之時機平板四方戰場兵謀戰略目下- 隱然完全 泉於東部 取 塩配者以為此並非他人曼感東邊之大局乃他人·主要 之兵謀移注東方之表現也大的都如果都已經乘其西部戰 大局一時始無實際變動本報於此一為綜論現狀及其前途所為 場之攻勢而い目かが東部然亦並 非傷容謀 部已 覺無深 停滯的非一時所能變換式形勢數事前機衛國官報稱現在主要 關係 入法國之建不過目下不能調養充分之遠隊從法嫌之攻勢得 就一事推之可以决定迪克斯末特及尼曷特間之戦事因伊 境層易機股及伊治爾之間兩方官報均表示自己方面氣解乃取攻勢就 利放出於此耳自然 凡爾陷落後數星期水東節主要戰事限於此興北 今使職軍果取攻勢逐回敵軍則不必次水蓋决水則兩方軍隊均 似為 軍軍所決為兵謀上之行動以阻德軍向勝凱克及加萊進行 塞爾運河之水開發放低地畫成澤國故幾乎完全停止此本 戦略上言語が各有時員而在長 謀上之攻勢則似在德軍之手直 由此可听定籍在該方面 質居 進攻地位面共目的則在佔據 其無別樣目的聯軍水淹該地 業已暫時阻止德軍進行 此後大約亦可支持多 勝凱克及加萊董事軍左領既已靠海德軍更不能從旁兜擊故徒 時此東部戰場現狀也至於西部歌為用方軍隊均沿全線掘壕 不能進行轉以車助守勢之隻軍而阻碍攻勢之聯軍有是理不 台依然固守未下但奇非德 軍陣線被迫退後 則此等炮台終須攻陷)其後為 大約用二層夾輔制度層層倚助後路數英里外至夕再有機構 德軍來因河第一他台經再後為德軍第二德台線聯軍者欲使入 一條以防前線或有攻破之處 德軍現居法國邊界 藏台線之內〈其中有數處 佐國至少必須先攻破此三府炮台線而目下在法境之德前鋒軍事 乃德之天然 地利非敵軍任何兵謀所能轉移故欲侵入德境直摘和林非 軍東西灰歐場問有鐵路運輸軍除妥而且速若被為謀都欲於一 得脾利至少人數多於散軍一半而後可面此項情形像軍會人们 優數方蓋像 設壞氣堡之堅固必與聯軍完全相同此時任何方面如取攻勢面 歌場內哲取守勢被可酌量情形分 兵 轉運他處以不害此間防務為限此 舰級公支风情於湯軍方面之稱其軍事記者布拉德君近曾有交不論表別情於何方面要不至倡祖遇甚而至於照例事實自 欺欺人鬼紐約外的略之數莫書於依據中立國專門家之計 第而美人尤書以其(參漢佛亦像知本國之軍不知對敵國之軍) 然可以歸納法約略卧之欲得 聯軍人數之優越遠過於傷軍不可然則論將來之戰局人數一端實有 根本關係現在取以之軍隊實數除前方面之無謀部外均不得而知

助 評

●再論宋育仁

宋育仁倡譯論余分間其罪當誅不僅禁之而已也 河室野用並無此意則不為賣觸必為謀不執觀之 今宋育仁果逮捕矣治之以叛逆之罪不得謂過况

見群和害開工修 我國軍 承數額之紀述在照錄如下以資研究

(未完)

心兵謀 車備過多兵謀上之 守書宴為不可也

史館人日附和

復辯診論至無基延國 (北京十八日玄瀬界電)

聲明清室並無此意識嚴行查謝

至社台古大道上。(在克里浩格斯台克山隆之外) 受一完全敗戰我 先 鋒

巴黎西丈大衛上) 受害比學達方東有更經土軍 擬 沿黑海濱各 路進行之計畫業已完全失敗我,惟個華土軍之何西及其後而傷軍在

東普魯斯戰地仍繼續沿格姆开始至格保障線退走惟為塞爾

隊已將土軍運出查巴那格加里更加村逸至台柏里青山陸之南(在

總發行

百旺時

江倉館 共和

編譯局

百分百

面二種 精厚細

州連蘇汗郡の な所備板回路

|廣告以昭衆鉴|

情節離奇初讀之加入五里霧中令人恍忽迷離致酸成殺人互案幾經多數債操始真知其底糧。吳門天笑生譯 此書述一劇盜眷戀一伯爾侄

其間 不 n

行必携 續

爾接服本藥房之女界資業歷生血補元平肝濟變法與人類提前著後痛經冷性血補元平肝濟變法療經冷性血病充一月數至或累月不至信要成為肝鬱內傷之症致血以一月數至或累月不至信要成為肝鬱內傷之症致血以一月數至或累月不至信

館海鄉為此如在白號起三歲館 飲實明廢號有途收止二百收 縣收大中條印百〇服 華 特條拾遺六载十八携至

触在江



啓爾克司報交德

成是谋械德至失人無青東 捷牛治文南業通論為諸 落業可報京者德何陷友

平限児所 科科科

话深足 中国中

多霉學 學學學 步照市

大小醫學以供 婚科制在全路兒童

理形を書

響湖 沖頭 心質罪程

來商報

经条款 實際原

光線ボ 衛倉品

學學學

果經第 长冠学

極際頭

依照奇

學等學

白典冷至如最或及行如公法福間下大今 本租爲機寫開欲館大明甚出洋有 行也行者相子字報使隔馬亮大租房新 告庚接請宜間間舘銀豐路在宜開樓造

處認明

 太成有一高自 六套有畧抵加 行為山省名 框亦已建

置

印题及有干至實皮質

正京海總定誌多伊容多者平何書報望發情珂世弟之次小親子

冷生血信血月

子經新療水液經

八一治樓商六資品如洋質的 文美到

盟面 惠湖 素製即 廣 各分銷 寄

育 本 **恒路第**公司洋 公司洋 公燭洋 八 者另有護路 詳庶

院

國是守內

報術士座

告有治村

諸仁僅媼、

有心一所

最者小誤 者也特幾

冠正危危

溯曰爲乃

敬不安請

纬以母育

告相俱產

當全科

為減量

良産院

該之曹

高麗思 日

整然精

發頭道無 傳達器無 以匡承國運

便助各段中之界段

土特在有故 取與對志中

三四上經濟對著新

價廉物美件 所 適用 也 如

港通為日用必須之品我國提倡實業投稿之士久已鑒及于此奈創辦均為之敗權之士久已鑒及于此奈創辦均為之敗權之士久已鑒及于此奈創辦均為之敗

蒙 章不 函致

司公限有師立毛生白羅

ROBERSTON MORRIS & CO. LID 918 & 914 DOMINION BUILDING VANCOUVER, B. Q.

花即瀬 電報変碼:ABO 5TH EDITION,WESTERN UNION, 馬文傳於 電報住址: GROBINS 記正允允 電報住址: GROBINS THE BINK OF MONTREAL VANCOUTE LE

省美利比洲分哥倫美總也詢情物代進本西國亞阿英公華比洲公 本形欲辦出公 西國亞阿英公華比洲公 特華城省屬司 公請知各口司 阿英司 省屬設 前即群項世事 省盛 維哥在 可面細貨漿辮 萬哥在 城恆又多倫美

院舉自 定石國果時子寫後姓領寺竟之之之之傳傳遊孫在局王 手新諸旦女 高空建價以簽後徹無明明氏高所得沙斯 不要大会核年別選末會放好應樣的次目無多數多數的次分 核行注與軟勢 首和傳統領征某州共名於果據一元發展明治 有所三國軍多後有初期以不經濟本學是達金生子心見到亦應 君取图 子發士 正上角 上人有王高斯金著畫題局土位界輕取三兩文子一之

FULLARE

拍案時絕呼奇不置也他若寫見女之柔情描烈士之

伊止地

局發行學生供養確奇

重重購之毋失交臂定價大洋

百

一片白新如 — 剧歌图费如

長血

人製力

不發身鐵不健與胃不旺服治師飲 於 皇康張先先征皇韓內斯斯多娘

有動性儿中年情乏等症服費輔養作業不見模樣的人以所得確保を

射元

特力依凡關難感到乏訓取件神教教房事無關原先凡刻露積充分注

使凡維斯爾病男子康塞羅吉神似獨為人身大島服此九選化領形成

東 東 而

建客無股體及症疾遊路服行時飲人無症外而皮膚病服此丸使情愈分

凡事遇得遭或見色目後服告的飲守差藏其不服此先指於不惟皆本

元酸儿多群血膜头将血硫酸甘纳 数页白酸力等偏膜此光端血中变成且

各

有

欧儿特元不足急频池斐老服育种政攻傳幼年軍弱展此先可伐康維面矽

谷電燈公司均有分售

請

面

可

圓 明 市也 總公司之限力 東京 東子謀富 路 四 統 司

曼 達



学事

混論臺批零售機片照前 價 代行全球母待賽逃茲緣 機器真正名角唱片風 歐戰之際先合奇縮貨 殊非淺少迫不得己于 本因之飛昂此中受虧 銀交易藉資補數稍顧 成本而已希〇惠購諸 價質時概加 一月 一號起不

在

放不衣 発揮 混等 指揮

節

明

張大四天今 中民間三年出月十九日是期四中民間三年出月十九日是期四

黄

昌

和一之洋概是

廠孫魯格之司公伯盧克

壓錫領如



聖非二君為保出冠時 かいは 名日中

泉種 鐵两器新抱器用 電水抽牌價路用及發 材谷聚 話發水凍石船模探明各料種空 機能機構上 資得或 機或

柯 栗房

總景行

共三層 馬此種 行民 本局們 拜五角

價

青島陷落後之外交問題 (米者)

之地位頭師師中不可輕著議論会會以此事就正於某外交家意 爾喜肝衡時局妄選筆鋒 不知外交之異語不獨無往於國家甚 且應國際之風。 小交至不易言之事而中國之外 交尤不易言乃奉前後私之士 方面無論實 國典好說與說儘可自由若中國人今日所處 労人之指摘令外交當局者生田困難者無謂也要知書 島一事在他

而者論聯日本交通青島者其成尤不值一笑可知中以所繼衛職交通黃島者其成尤不值一笑可知 此事全局余文周日本若交還青島中國是否應即自開商埠 島既陷之後中國宜如何對待某外交家日中國此時朝野上 附以條件中間當然不能接收以英法銀鐵諸國是何意思不得而知 台承認方能定局亦日本獨自以青島交還中國即不 竟事宜持續 龍之態度疑有交涉 發生成可就事論辨不可索好 奈所就正之某外 交 家非今日當局之外变家如縣實務會汝霖之流乃 非當局之外交家而會歷聘東西諸國者也當余叩以青 解決系待歐洲戰局完畢各國如何商議中國能 **勢就說到關商埠一層靑島問題一時萬**

面即云青島昨已陷落但將來究竟如何辦法順是一個問題其 青島租界以內**膠 濟鐵路**仍照從前個國之辦法全用 商議但思見作盼望日本在山東之軍除此他一 ▲日前附有日本某 君訪某外交家(此外交家亦非當局者) 巡警守衛而已斯言也其亦可謂立詞得體者來 戰局終了 一 同解决日本自當 向英 法俄 諸國 探我意向者某外交家答以這個問題現在解決成 中

通商司之公事又漸增多政務司並未減少此所以該部散焦 各處商業因戰事停滯故商格上之交涉過而減少自青島将大陷落 公事雖逐漸增多而通商司則逐漸減少重顯於中立事宜悉由政務司承辦而 客部員亦多未散值先是歐洲戰事初起之時該節政務司每日所辦之 總須至夜間八時以後也 ▲余昨赴外交部訪友時已午後七時矣該都次長 曹汝霖尚在·

一多数題不真故此等形實有時能不能不更易而亦居最少數蓋取其事之接 所談之話師時除報告維次長外其有關係者亦須記載雖然記載 為透過個外交部不然產外交都之形實必通曉外國語 文除往 不於計画使的接近不惟外繼次長與外 賓會晤時秘書須在其 ▲然外交前與條節有一不同之點即他部 秘書多隨聽 長之進 退 答之話華記於一 海中以何道应在或赴各使 館

山京返國則行者有我國駐日使着一等於等 劉崇傑與日人所云日本日本驻京於使日置益民非日午後四時三十五分忽 東京津快車 公使能接到母親之耗が前假歸省が三星期か 現機社日使着一等於書 劉操傑連日人所云日

即常四京供職然会即青島陷落後日使更吾國外 局業經會時一兩 大雕其所談之事外間不得而知而此時正外 日使返回係另有要公然耶否耶余亦未能邀飯前數其後可也 最吃緊心時常非有更吃緊之事未必能遽離

• 青島開城之締約手續

軍數人在京都强携莊民之稈草教和村人見之向阻不

日軍在

關於給養豬物件之委員(五)關於危險物撒除之委員(去)關於解除武裝之 德丽方面應指定各委員如左(1)屬於兵器弹樂軍用諸材料官應要領之武器及建築物典財產之處分 顧因實施右列事項 日 關於係最加台及在陸上之兵器頭樂等之委員(三)蘭於艦船艇之委員(四) 財官舎官有諸物性局 匹繼船艇及其內部諸物件(除私有物外)之委員(二) ▲規約 第一總督以下職門員非戰門員之處分青島開城規約末經公表外間末由知其群都改進京報所述大要錄左 衛生)之委員(八)阿於威置普通人民引顧市中行政事務並其會計及實額 陸海軍士卒並義勇兵(受除)之委員(七)關於陸海軍病傷者及俘虜給養(

於日本軍指定地點等等共十餘條K 時所在第二項之物件或以其他方法變更其現 狀者日本軍可廢止 馬匹其他一切心軍用材料並官數及官有諸物件悉 兵及官吏亦捕虜之(二)為為堡壘砲台船艇兵器彈药 利益之行為此其圖選本國又如解除武裝之軍 白之守備交付於日本軍(四)縣國陸海軍若有破壞本規約前即 克木爾托開意爾 氣斯小港山四炮台及其他 堡壘砲 状引波於日本軍(三)前二條匠承銘後面擔保其執行即做去舉士馬 德國軍人機帶私有物計可筆記宣誓 聲明不為反對日 物布設圖陸海軍編成及斯校文官人名簿及兵器之整置受授方法為 談判取自由之行動其他如青島要塞地圖水雷等危險 (一)在青島要塞內及其水上之 德國 海陸 前項所掲青島開城規約之實施據日本陸軍當局基氏之談話 軍人義勇 人使集合 如現

●戰血餘腥之山東觀

存建築物之示論現明定於十六日正式入城云・ 奇 營與德軍使馬定 開城 條規并由飛機向下鄉散安總居民及保 ▲青島日軍入城之日期 日平 攻陷青島 後速日在毛

那樣恢復商業上之活動又無歌事終了所有出外之商民事多 東省登萊一都商務全行停滯近由日人復行開車一時商買多 通至膠縣共分三 段前的通至青島之說現經前登實局不確 紛紛回籍故該路近日之乘客異常擁擠云又明該路祗由清南 ▲膠濟鐵路之近况 廖濟鐵路自戰事發生 停止開車後

他大雨泥濘か見書流かり 到縣道地休息不料 所城門殿行蘭閉維時日軍在前內運精遺風獲所及陳後又 員會通成直隸美原以無合時日軍抵境往該知事並不向之接治連 藝過按使以辦理交涉措置 市方皇由大總統交付再等文官悉或要 ▲胡知事交會議處之原因 前平皮縣知事胡大華昨經

殺華人一節已紀前報在悉當日祭事之地方地名日 蛤蟆屯線有日 曾胡知事辦理不善所致所以有呈請懲戒之事也 面途不免肆意驅擾致百姓

之肩章軍帽等亦行扯落正在交関之際通來火車一輛亦行 日軍數十人見伊軍士黃衛運即開槍擊 斃華人 二名现已經 理即行鳴鐘聚衆追奪追至一里以外即行追及當將日軍 子日軍擊斃華人事件呼叫 此次戰爭東省人民所受生命 ▲披縣知事之人言嘖嘖 船津書記員赴雅縣一帶調查事項茲明王氏此外來京係調查 ▲王湖年由東旋京 外交都会事王湖年前日來東僧問日本 接縣寶知事 前已呈前 辭職 子家祥 攝理昨有該縣人民 **医查定数 回都銷差矣** 財產之損失並非為坊

中漁利之地多故商民近來颇有煩言云

買物件由商會開送價單往竟將

决致急 電於 波爾 多政府推聞巴黎飛行歌司令巴塞命調 計為為巴黎安全計極應為未兩獨釋之計也巴黎國會議員會開會議及發時飛行空中以值敵人應乎有廣而軍事當局限未會題及此 祭之法。因及行家毎開敞人一到即駕機追撃然已無及蓋法之軍用景機 之惡劇無人飛機粒止巴黎此己為第三大然 法國東北部外 炸彈仍復飛巴無感法機之迫及其實法熟機應駐在於巴黎城北或則 駐梨於巴黎之西南面個人乃從東 禮拜堂頂上一樂柱著火焚燒幸救火隊員作力救炮未獲演來奶飲 中 頭九天門中等過此人之胸有 黎星期日又有敢機一具來訪問吾人且見餉炸彈二十 取門員固不待言其中一人為商人 坐於寫字棧前算帳寒一炸彈落於街頭其 枚此次結果最烈為以前所未有共學死二人傷十 ▲字林報十月十四日巴黎通信云德人仍時 北來權可從容聚與巴黎物 時以飛 機炸 彈恐 嚇巴 富局顯然並未設防 黎飛行隊司令已奉命祖 一彈落於 挪特達姆 四人此等皆非

後用被名其在英倫亦機。且有巴黎教養止之 意見不一甲以為不應宣 布乙或 途而楊所欲言者亦有畏軍事檢查 官之干涉而支雕▲法國一般報紙議論時事之 態度吾人訓之極為有味養有不畏當 上面已最又許之者惟之法國檢查之 日及墨名但非常範測去一句成一字以為是以沒瀬神島於數人也且檢查官 三棚此即檢查官之作用有時割去論說 全篇僅 留題 載凡使所不能解者版例去之即如有某報评論法軍中恢復元帥 其詞者而檢查官之檢查亦不僅割去足以有利敵人之紀 職一事亦在被制之列現在體法報大有與味幾乎母紙必有 公一白一兩 殿被先方者左時報報会該京師 以為可以宣布住住作 新問 面檢教品其公布或倫教費

又害較他處獨重推原於 坊子附近擊 多搜集新聞之方法又廣放法國境內之事情大科英人反較法人 險之結果法當局不可不善處之耳 明白此亦可怪之事法人之純熟軍事著想者會不該賣當局但一念及表政 治輒憤慨不平原史所載任國和級之自由若受非必要之下神氣有危

願著之事實自然較多先法各根紙大書特青梅專猖獗行為之效力為大也 人犯普通法律之意罪与由哈佛之比國法庭審判之此政府可使之正 奥英 國在上海及中國他處所有者相同以後九比 為罕有之時局所產生者法國不獨担任保 聽比政府且以治外法權許 所有比例各個科員除陸軍大臣(與此王周在斬針)外昨日均到哈佛法 今此政府之遷都或能激動素心鼓勵其從軍之願意! 用法國事局傷局不收費且較私人信儘先這發吾人詢請察住巴黎倫敦 海軍大臣迎之設行館於蘭加他宮供張塔盛此乃罕有之事 間之旅行人知此次眼母之完全意味尚未能深入英願公养之內曼 ▲ 盗凡爾陷落後此以施不得不過都於法國法殿亦經常歌迎

●飛行機出現於海州

到任後與論對之不甚倉服尤可與者所有日軍聯 價目再行加增以外從 月六日 見解天動) 男在照行日軍作職通三生防、軍胸屋(高興物長之三、天衛政府三月内收集通 第三大人數是少及亦及征官 校照青品時(十一 做不能事語且係孤身故極歡迎舌人 為彼通數曲於華人當 飛艇 交海州知事 保管以免破壞中國之中立使再乘小船至南方帝島兼出於 南小時內兼行之一百 基羅 密達 有奇而至海州被摄以 本人今乃知其非是即機英語向之日爲住被立抬其首答曰最往言時笑容可機始且兼行家乃一一青年友服整青面目修潔正在整理飛機会初疑其日 集不少單葉飛機一具環於中央金通信員於無中的近形 之下搜飛落於城場面北角之平地上通信員立住該電見華人已聚 機出現於海州城之天姿態是飛用北北有華人民大為無法 心毒擊砲台及防軍之 回攻 繼續 不斷心無八日四軍分兵官 然不肯多言但被甲島前此十日內之生活狀況 随有所逃壞那數軍機之年有前途由縣署收藏而不來犯大佐於此時限青島亦前之理由天 處吏飛行必破域中立被知事客一沉吟即許之飛艇 昇入城門必須 會時時保護飛機知事段對立尤其情級失數人來遊遊使言知事府親來 即派一人送消息於知事附去飛行人之証明書要求會晤並精源兵於 去離後我回顧然等 這何物 面末 得者最後礼机夢止卒然如鳥 內知事衙門方能到署門與身太陽意不能入門且即使入門署中亦無大 大佐也無何知學至調不体紹大佐告以顧斯飛機 交後教管因由此 柳狀極且率余知吾两人隨之友惟 己成立実語詢數語乃 知彼於是是六時由 此正鳥何來該飛機始飛於縣城之天空旋向城外山出一 ▲大陸報十一月 八日海州通信会上 星期五日(即六日) 長八時突有一飛(●) 不行, 他口口手,人人 **脱一堆焦黑之情架與斯曲之鏡質等物及動物便被音至** 量可容此物不會已洪計第一百二十五馬力之發動機拆 拆卸 而五律紀大佐正在從事於除忽起狂風將艇身吹翻帆 看飛機會暗飛行家至吾須表明飛行家名爾不一律紹乃德國海軍 存儲其除機件則受毀之當即實行此美麗之飛機未幾即 打不可收拾乃抵粉將翼 在東縣身由書力二十

黄河金十一次 经营行所公外埠间排船前收公

蜀畫光成傷而後已有一次有大批日軍死屍 **事胸当中之防兵立門横嗣州射撃**

粉倒地如是直至全

う、北法保於山上縣 居由之 域 溝布最低妥実以来多之人數於 域

次息數每金層元每時十六金收筋本洋二十八元本藏分股○杭州陳列所○韓京花粹樓○天津北門城屬副機欲雖伉儷欲固情發請速服此丹定能如顧以價稅生平哲不修療人之籍也右讀。請責新室底字層點與股和觀察谷泰國從此老醫獎英義作場台條將光奇者附繳之薪建之戊與洋洋老等一業

本 李道特與無夢亦快勝至陽葵不學等 第面獨已經接此四月登不得出場外等語畫 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 完有近北不同之神妙城即應雖四元講 是一個學真此與黃州縣至陽葵不學等至

国元八角再號如東九五瓶整**齊**固精青四張 較

公備不時之頃幸勿過緩之十二 原植的参考

· 新骨無拘攣之態 刻面無 枯

建筑建筑温度

○杭州通信

高 数 数

や方通

室内並被人看管以便保存云

嗣

■上海盆湯弄過絲葉會館北首甯波路口五開間門面積雲氏總發行所C

數日暴露未埋風防軍炮火至五日軍不敢逼近拖埋也德人乃提 議停發砲三時以便掩埋日軍司令立長同情謝個人之好意並以

元言耳淵丕律紹大佐曾毎日飛飛機飛行值察 政情如是者有政代在胸之答詞曰點謝任吾人自事其那無煩關下我心也但而子上未本人具確之股數回詢日吾人亦有可為貴軍盡力者乎 億人

多和英起落之所均在 後等飛機中郷炸弾(日人飛椒共有八艘)於 是在場之南端另 造一種原密 海 無機停放所則在場之北端日人察知其地時時攻擊或由海面發炮或由 聖馬場以青島祇有此處合於雅機之升

明觉引散人加火日人果然,由海面空中兩方時時攻擊而真機則安然 無恙此。 之体放所以專業機另製一假機置於北端故處且故意令其原

中華南彈毀壞不少大建築物及總督署住被擊較永無線電 之嫗在障壘中與童男共事十五歲以下之見意則遞送消 與精調的刑時首數他 軍事穿洞穴多處是見其逃出之危險也 尚未毀壞加不律紹大佐昨見僧軍官劉君由此敢程兵士護送前往 息駕駛摩托車烹調食物及稱和助力之事婚為到青島者尚多鎮 事凡二五歲以上之男子為照軍役凡年老身健者亦有惟服務 白髮 青島人無二不服役於防務或在防衛中或為其他間接神益防務之 南京鄉與遇過過上將會商並報告於南京節領事被目下既為非

門員大約可往上海再由混赴美國朱必再為列數事夫 荒謬絕倫之復辟問題

▲ 謬論之溯源 大鄉無近年設立國清一兩史館優應音備共清室大總統已批合交內務部調查辦理查看近日情形定雖如左 言雖妄而其恐亦實可憐因一笑置之不欲過事追究以靖人心而息浮言國政民前清弘臣巡呈大總統有清宣統復辟等時大總統以其 於前清遣老之主張與亡命黨人毫無關係的某某等自嚴為民 布國内以 日前 離政史夏壽康 等因操作具呈大線統師 杜亂防嫌保全 自頑固老人之口順可不必深各但若聽其流傳散布實足以清亂禮 聞此已於日 無知之人亦問有**聞此都論而宣表 贊成者**政府以此等荒認之該出 達背政體之歌俠人宋某從而和之近日某某兩史館 裏治化不料有迂腐不達時勢之勞某近着 共和 解釋一書其中 日京師某報載有近日亡命黨 人主張三次革命擁戴 清帝行實行君主立 能順取合日宣布共和及運開始末續業作一到切詳問之会令· 頗多 道• 味•

塩減通封予設明情己更而有其未改殊非遠嫌之班且外問 曹京此刊場前離見四級合同程行は無基請大總統由政府 減災麻菓之功良不可及崇傷権功務所當然能稱民國則 一新を購入民省省受治於一個元首之下此亦民主間之通 ■

近水清皇室於前清故員之逝世者或■祭 民國成立以來便待 皇室條 五族平

> 有人散布論說主張變更國體灌政清室及其奏清帝清郎遵思徽传送 之疑言亦非清室之間伏念改革之起實由晚清失政皇族縣像把持 消皇室律知力遷嫌疑以尊重機特之意義云云茲辨原皇録左竊謂 政權公行賄賂疏宗見排於近 宗瀾人見排於皇族而滿人皇族又協力與排斥。。。。。。。。。 漢人滿漢惡販積不能解論人皇族之擅權當國者又惟知學色貨利無政治能 自求援東與暴徒二次破壞用意何殊抑清延本以失民去位民心斷難再復徒起非武力所能壓制也民國商建風兩風搖又倡改經更張之職則是 及各國商人聯名請清廷題位是見此次變更迫於中外大勢所 財產關係尤經預决清室之不能維持故亦變成團體之改革其時上海鎮事團 族の魔之外人以息族一再召亂損害各國商務且被觸在華教士備民生命 天命人心 去不远加以庚子拳 亂皇族仍之辛亥革命又皇 伤下內務部將此等論說嚴 行查構並移知清室內務 府通事留意杜莠應嫌用 例所不容亦且背孔 孟大 同之經義所不自避嫌姑息致腹能構態 使反側之徒用其陰謀標場內亂而 他國且利用 此以收漁人之 利中國之危亡將萬劫不可復是爭一姓之權利陷五族以論皆不獨為使界及 斯民國優體清運之至意 時消汲黑白海 詩應 變無方坐改土崩克 解之夢武昌兵起各省獨立 民國

一煤油礦機件運抵延長之報告

長並開 等辦全國煤油碳事宜於希齡昨星報第一批機件全數運 機件一千九百餘件重量共一千七白餘順鍋爐之高深廣寛本料 最銅旗日期理合呈報敬乞大總統約臺 所幸逾中均各平安機件無其損失是以仰舒置系所有第一批機件到 該洋技師等隨同機器在繩守候六十四日至八月十一日始第 即於十二日開工安置鄉監督機器約一星期後即可從 於十月二十二日全數運抵延長該技師等選定延長口西地點 以北高山城衛軍縣當途尤和停頓卸裝屋夫拾運自來轉送之因 笨重员大路通城洞寨門不能 容納則需繞越他途 經山加水涯不便展輪則。 六月 七日由火車運至澠池由本地接手展用民車等運計大小 中間共歷過一 事を非計該項機器自六月七日到澠至十月二十二到延 二里五里因大明之阻滯或十日八日不能一里追至三原 治道路由隱池出發之初似道張茅秋石四山路之險阻或日行 起逐又因中途里南战守侯修路共歷極七十三日始一律到延 蓝未有至於斯棒秦現旗 延長勘破事務總所電報此項操件已 工整井日期其文云竊查美字所運第一批擊井機器於本年 百二十七日先因兵差絡釋大雨時行雇車為 延長安.

教育部對於考驗游學生之主張

生留學年 假程度及價防 冒濫起見现竟故事堂向無恨事故事有我我罪嫌食明事無分別难 較歷經濟理在案比 賴斯法原公考查各該以業 部題顏如遇有年限未符級激世階抄 疑责者即行 特伤脏外经摊员减逐函价事無論官責自責其果業分詞 者向例均將文徵或得有博士學士稱號憑証送 領重面社智需其文云(上略)童僧奉東 西各國大學及 専門學校學生為數至教育部呈籍具游學東 西洋 男 業生名册請發変政事堂備業查核以昭

因天氣廉塞往來黑哈閱之輪前停泊所有之無·

混至五元餘 推其原因係黑河所谓之模米

納粉问頼由哈卓運輸供給近

能連續以致模價日昂云

4

V.

着洋兩元二角近日陸漲至兩元五角 等每布袋三十斤陸

常品貴額粉

每袋 向售

明演出至以前成以後逐赴 政事堂報 考試 単葉者為合格其中首得 | | 十二字 十二件:本部核准 留學以業各案的以留 舉外國高等專品在一家也與核月間緩聚事堂存 查以憑考核再來 科游學生廷試全案量本部成立 **楽深度考核無所憑翡町進駅撃 順清冊二本星訓大総統鑒核訓示選行** 藏以年限程度為標準 是以對於附帶請驗之 排 具游學東西洋班業生名冊請發交政事室備案查 列名似應飭令先 赴本部查驗以 別記擊政事堂於致職各該畢業生時應仍以一月 生各案籍具清册二本星號的應發交 名各生如有册內未經 資考核而杜流弊所有本部緒 無前項憑証貨斷以 士學士憑証冊内並未註有特 上各學校終業備三學年 號者質居少數學 **基個學外國畢業** 四前學部所存曆 核各樣由是否有當理合檢

川巡按使練習新知事

m· 於東治之隆汚且非熟習人情深諳 法理不足以膺民 肚現在知耶試驗業已奉 式昭我大總統 旁求後 X傾随百僚尤諄諄致慎· 日前川巡按使陳廷傑有請將分 發到 節照章呈請此署其尚須歷練各員 自應設法造就 統鉤塵滴示施行事批合准如所接絲理交內務司 快要各縣裏辦水審編補事宜各級因是否有 之意並然各種知事將該員等裏辦成績二 須冷馬乗職之選尤符儲職人在約點之中川 項在民政長所管區域內之候補縣知事得充任承審員等因是見利器所資必 為民政官之至意查縣知事並理司法事務暫行 承審相補事宜是文一通路問頭推殺民 動勞再行呈請試署以符定電前示鼓 帮辦 緝捕事宜不特數歐語好可以精賣 承審之員提請照章即以此項候補知 第三品分数人員均陸續到省共 省知事先行檢委各縣裏 當。 省繁劇各 除杏都在照外理合品請大鄉 順所請以分發到省知事先行 練習即百凡行政機宜亦可以 學議經驗足以随民者均已表 于收令誠以國家之理能實際 之官古無其選趾才試學典訓 事之中仍然作育人才 月彙報一次如果卓都 條例 第三條第二 事儘先委充并的 庶 免美錦學製**致**負大總統 法兩部查照此此 縣多設有

○拗州通信

焦· 余·

照審觀止現由該所通伤各區派說更到損惟公家轉件多不愛情以致破沒 所各個長警冬季服裝料罪即須由加 **太宝凡落班長警應将軍装脱卸存储** ▲發局添設更衣室 江都縣養療

P

日大肆操演他學隆陸直達於南岸商民類則

未經訓練以依近日該俄兵在 埠外面有

自歐氣發生假皇下

動員令

▲俄人演習砲操

黑河訪函云江

現的有乏食之樓不料近日又由俄金廠逃

▲華僑愈見增多

自歐常養生後黑

河居留之失業華優十數萬計

氣風寒作工不易加以俄人限制 極嚴者

不过迷恋回斯來亦必遭驅逐

回華 工具彩旗云現在天

故該埠之華工日見增多流雕乞討大有百不聊生之概云

▲根價飛涨原因

●過冬

今日方图爐都酒尚自呼寒一旦和平破則驅而爲冬之計歐西已有大雪戰士均不能奮勇試思去年冬之計歐西已有大雪戰士均不能奮勇試思去年北風凄緊天氣寒矣獨念戰場征人之苦將預爲過 也哀赦。 血飛肉暴之生涯然而載士之赴或場者尚積無已。

有不敢支配之處在開預算年度線積以支持然公務繁多開支因之增加實 不能增加因之屈使與財政職長頗爲 議示面復稱仍堅持調紙能再從節省 之下被蘇定預算短結生絕雖輕電部 屈使能體中央財政困難事事從省得 案且並未兼任學務委員所有树寫一 極場麼自去年取獲自治制後 律所查明該董經手學默早已報館在 費等事一時各界大肆現開此事己經 相使遠經其尅和校費數千元用加學

以下月一號寫始諄諄皓減防在具本內各縣即於月內實行若邊遠各縣亦內各縣即於月內實行若邊遠各縣亦有里以 今因權限新增放於署內藻酸一委員 監督之黃電子以特權而**收** 新江鹽務逐漸廣充範圍日 會作已成立以便隨時召集會商要政 前清禮詞依由鹽院節訓者又加一等 及鹽塢知事有甄別撤留檔(四)對於運刷任鹽券各官有糾彈權(三)對於運削 對於相補有完全指使權(二)對於前 提議各進行事項因法律問總長面飾 便於十三日下午一時在暑閒臨時會 昨义運動各類事遠於事前先政示職 長以本際 規復舊制 自愿格 外候重 **發例昨已必發運動在選茲高等積重** 税款有臨時載存提解指撥樣似較之 月一號貨站諄諄誥誠務在平意縣即於月內實行若邊總名顧前 行政告刑期 廣運使有 **非国际** 徒刑政省 ▲ 教授巡及區員 整察所發充溫士這級以級口溫長 整察所發充溫士這級以級口溫長責 學家所發充溫士這級以級口溫長責 你这卉屯央又丁禕區員胡坤因人地 原送音樂內數 四鄉顆粒無枚飢民燉燉待哨蝉蹇邁 ▲神黄鄉狀庙災 ○鎮江通信

徒邑本年早克

徐之於进聞收支對照表解由該繼備的此樣之益漸依縣之繼並將各種的 酌此縣之益潮飲縣之聽並所各縣所 用各縣獄犯增減新定口程不敷提請 非接着巡技便令飭胡姦等審判**直**詳 **越照云云** 通動各縣知事長答靈職典徵長 ▲均匀各頭囚根 倉除批示照准外仓車 丹徒縣張知事

十月二十六日貴報所載便弃校費之 後各方成情顯不聽治為各模聯合控影響及本年新委學科委員職維捷辦 促益法嗣無禁養極力維持方克未受 告告執有心存險惡之某疑為該董所 由市總董張蓉佩君屯持共設小學 科為一則實係經妄查周鐵橋學移向 一十解每校經費年備九十元左右本 一般恋

浙省巡按

使署經費前財政部厘定非常縮小素

集而重良命云

律解釋惟學移日益蕭素格校紛紛停

美.



南京路

元媛及衣本二門正料公角面奎二司



讚不絕則風行球界到處信孚不措 仁丹之名聲如飛行機航走大空稱

瘟除疫補血充精轉弱爲强之靈效洵爲常備神藥矣仁丹耑有開胃健膓食思昂進醫渴止喘祛疲就安防



飛行機係近世科學

有秘造之巧機

一丹爲大醫博



司公亞東場球抛路南河海

警胤海馬の 今 具實積至素 之病各位養虚 四 当庫一省 写

均夏命可息能。自在農民

传首全体自生态

波之元盛但界 路始購不差見

专一组编制点

四般光一件C

药/于刚

十立馬進州

担带

- 四武以及

上級元水上〇電積無持 與行此抵抗 無紅程信器〇號往發短之战身為請 與默口太保濟消份 京遠可前效體百名 預制育外標中消除〇茲之止然決私

健非常所有 問題 貨物生計 支服 物美小 行 事 故 美小 行 事 故 察報達秦 星群等餐電點 差彰 價目以和記配每打計玩總發行上海五洲大菜房 從意之進 賽早衛口 凡經 4洋 上名哪報 業卓線節 訓現各大 至宏議小 利道五

開發 京倫教 漢口 本行經理德國最 本行經理德國最大名屬蔣 益吉之電燈及一切電氣 語用物料並美國著名 語用物料並美國著名 和風器具凡為電 不全備如蒙 不全備如蒙 總京栢林美京紐約 外國總行在 在

大學國人 戲素等 機然洋



及之 特 研育 所元

四輪

版 師營馬 步鼓樂器 進口輪船

連皮板輪に対する。 上申詩所 海言接歐 有詩觀產

中我願三年七月

+ 九日

謝宣城

出

仍無印寅年十月

模页音樂企會皇際平特音 是打加之小藝術療養等語化運作收 高 打

益有燈氣 白光 必公

知

詳

情游詢園藏路五

號本公司工程八吃出

號標

øj

海自來火公司

項題題者

可

由本公司代為裝設井

不敢裝置

是於了那么公長 司法權利司司司 第二次文文文文 是

16 16



燈頭不能得盖此種燈頭所發出之燈光奮其 之一爽如欲得此潔白皎皎之煙光非用煤氣

有益衛 加井人 生且價 有欲變 房屋

悦目故

十一月全天!!(柳十 九 都 表 未 中 所 和 和 和 西 用 和 和 大

監告情

越

女文九 點 率

總井四出口 区公司

十一月廿五年(初九)贖秤三因口 台東九 天宋明视程 大阪公司 大阪公司 賽爾九爾川及在 賽爾九爾川及在 東 華江 **海**拜二出口 報館のお 精公司

十一月廿三日(初七)

於夜間每入一室見燈光漂白如月彼時精神

用住美國 年前五時 年前五時 郵船會計

伦波九

月

拜日出口

力且香英而無

秀味用以實施

蓝霸人一切

不足之經量有

浮動心體等机監

即止小見並可用以代乳

人人稱實若肝

肉汁魚肝油之功

於賽精三倍乗有

厚純以

數中原業爲君

那日恰相審郭歸招 船情和商級船 商公洋遊及會 總

十九日(初三)禮拜四出 船

之請

聚報益為 · 東菜經測給納圖說帖由錢貴三廳季審 陳請鄭鎮守使楊道尹丰持保全以免損 **和於前日開大會公推代表晋京向 冬政院要求提** 集拒 失主權等管 却理

日軍運兵運転之代重要關係國防所係地 利所在 交部將派交民重員專辦此事情形念迫實行即在目 合公民上書鄭鎮守使楊道尹請求力爭意及聞外 信道工造局標副與論又見掛道尹豪下之草合同等件始知已成事質當經路 歌観者也入夏以來推廣 相界之說 魚於耳鼓初以爲道路之傳言未可深······ 年數溫納商就通籍 數開關商為伯後改歸官辦 先後經營不知收若干精神財為 翻解都報機 門 北一隅地界,上寶爾色經橫二十餘里自前清光結季 能將決與新擱置面腹衝突之條何如修正以達和平之的处引翔港等與明事界面面人為以强權越築歷經交渉未熟為無見其實有改為修正界機爭查北四川路 狄思 嚴路 路路為無見其實有改為修正界機爭查北四川路 狄思 嚴路 又起來此#歲租界之方常拒絕之大要也推廣旣應拒絕則割我今日推廣閘 北之問題 未決明日推廣南 市之問題 之科界已不能問題面尚有條力科战平而以從前竪文和界之石 且上界之中暗殺路 到日有所明而開北從米有之其對於現市國之居民本及十分之一而中國人民反為十分之九是無所用 其推廣 **受照知底**應用的不揣胃清檢網貼說#限於參政蓄公之前閱面人之草合何 密切關係其於界線問題何路等華人所築何路等西人所 前公民等成生長斯地成人居是非到於國權領 十月家性命与有 有永遠不得推廣字樣則此推廣問題更同從發生此而不拒絕吾恐 個異像正界線以何者は標準亦研究之一問頭公民等一貫集議以為北 甲乙丙三區之問題自在消滅之列而革合同亦當 江路界路北四川路等前有電車軌道沿以此軌道 知克逸此民國成立市政 顧工巡局又復急起言追照費稱造 向所稱荒烟屯 不之内 敢在的事此後改解如有在該河運兵運械及無 推廣字様推廣云者已之地不敷用而後推廣之是也今公共風界各 之處為界機區彼此既無利葛不清之處正常四 行動作可自由不必知照工部局一系新垃圾椅里等 所北京注重者一以蘇州河抵河北運河 要道 通坊政禁用等與本關華界公四人强佔者此大務宜 處西人之所得亦正不少何可原共歌與馬至條 路馬路各分其中以作界機計警察管 馬路平坦 市區利密級股平城與租外繁華成相額類推原官民同· 而開北從未有之其對於現 鐵路為水防交通之要地面於 * 不在 沿 渐 所

明界機以免後日之衝突此修正界線之大要也個弱都 已而出此伏留為政議公備探與論提出議案啓呈大總統合知外受無罪上海門,另名以外免後日之一行。大此修正界線之大要也獨獨都要高不得 推展租界一案改為修正券線以保護土面類與情不勝迫切特合之至越上 易心多立界石 以外於修正以後頭**多立線 請界** 石

運到由聯辦之洋行交貨 感题 照印與工建築以利交通因物 與修開北麥根路新大橋交涉一案中表己久現在開北商民及 呈請楊交涉員照合領 袖丹總領事樂斯考君特飭英 工都局查關按照前議員 工题相局來局景以前向美國鋼廠定購之橋樑鋼料於前日 部枝柳不日即可買行開工久



THE

全定期赴京

は一日では、日本の日本の日本の京不可當已治達河雷監神電車師 准 於 哲政長應 信用 あ氏業已故京報到仍須俟異赴京審理等情(已轄報確)在 江蘇八厘公 債票塞牽涉之前江蘇 都督程備全民 日由迴起程北上奏

規定笞板之式樣

令上海縣北知事遊船實行辦理を正常等板式作品 遺れた中心照録易音條例供答板圖 事大總就核律由备頭伤無難所有**笞**板 式樣應依規定之式仿 海班型福州以徒刑改易笞責軍 新司法部無定計有十 式如分 行外的的 條

爾以便將該犯引渡履行槍斃而 確實調查得該犯现尚暫押西 時最充為他之見犯**陸開金**前已后体 人所能短測法領事计對與鄉君一再商議並有 電部核辦至今尚未接有部復的 准回音故陸剛金解署一事何 君以所議辦法前曾

·提訊 서獲之 飢黨

張樹森陸北至購竟服線沈某四出語 輯得在天保里一屆補發網四區署長提之犯法酒醫察園長徐輔洲自奉鄭鎮守使 轉到通冗後當願本豐值組除士 創亂時伊即退職來滬並未隨同 南陳名於華陳 寶珊華帝 安徽人 · 特押於河寶察節四區峻解總題訊辦等情 宣武上將軍府精查員在制北天保里網捷亂點 使因何通過 云云徐惠長楼過張鄉士等報明前情昨日上午九時特派 陳吳名銀舟與陳寶珊實係長 鼓交司法科訊明

迎上永水及紀 記 記 記 工

五十文令又訪培加雅以遂允云 三百八十之站工發四百文各作近單每人發三十文飯服每工發西探捕 前往驅散 而維治安茲查該編匠首顯堉價何擔包工簽書計 集議增價問題經由排房以該工人等 鋸工匠工人百數十人聚集於 · 公共 租界二周路三鑫茶樓 □加工費 - 節 茲悉昨日下午由 段系集時配が提事立的中

•油漆匠重復罷工 + 武

董事面職員係總合各安分數歸 印候示道等得 在悉當軍事時由美福房標構當區拘獲樂眾胡 學被計画來以不 事故多派荷槍甲捕及帶手槍之 璃言招牌等擊級信經報 由補房派通班中丙印 **滦工二百餘人配數棒香擁至新** 泰斯波路優福泰九江路趙群泰李德茂南順記等次東京 福阻不住急鳴警笛がかか 生錢茂 生 用人押入福房昨長解訊時補房 起風柳並於前日集衆 本埠府北市抽漆工匠因要求各作 人朋程主法等各作主加給 工費以 大松野山西門補房加銀有艙印品及 二三百人搬至虹口 而入門 崗印 捕因見 雅生計画 英國與西部所因 **業素 要検設干米値乃額工人** 署要求將 傳統二工 西福 王新署內外彈原屬時有 西捕沿途獲解有似 D.恐該工人特衆關 各補分段類原各情已誌昨報 英領京君己升班及全銀灣各 五二大同 盟能工致 孫森龍海軍斯趙升 開之漆 工傳小

下四月及两邊均須去其「二分小頭閣八分(以長 相房職業時間警笛聲為知其故急命探捕田外寿各工人 者並陳以利害を二八始島戦散線開在及原門首張機者仍復不 當無中面採入內原復、即奉堂上館合料 (P) (数二工人帶案先由補房

4. Fig. 少。

• 暗殺案尚未接部覆

內密的昨日世君又兩催鄉君復一因此案內幕頗為復棄非局外

第三等業各工人通四米珠 新非增加 一匠集議加增工價 光復後在南京光當茶技何海鳴 價 (己誌昨報) 在悉該胤煮共同。 陳實珊及 共同犯陳 叛亂實不知張巡閱 巡閱使通電樹拿 **は師上堂禪訴郡工人曾医要求增加工資 能工聚素胡屬 昨覚先後將各原告** 物件華毀漫害租界治安情形 請完縣據工部局衛生建西人與特(譯音)上堂 作主孫連榮趙升泰作主趙榮卿及妻張氏相繼上皇証明被告 泉明昨日四部前往虹口目撃該工人等來集一一三百人滋擾情形又據 图即會商之下判各押西牢牛年如從此各安生業不再監禁數年之罪姑 念爾等並非為首之人稍從末減 照明等行為聚衆至數百人之 多行兇 搗毀 物件應處以 復又反悔水請維持中西官核供以加增工 資一層 權衡由 等華兼行兇情形成完實之被告傳小生供寫因近來生計製縣由亦行代表 旅作崩毀物件上前喝阻反被將王補兒歐是以拘究云云並經原告孫本記記 等 職向各作主和平商辦不應 **特衆擾害** 租界治安如 爾等可以不與他工作何必體工被 鬧答聽及孫趙南家縣 是以同往理論不敢行兇堂上即指帶孫趙帝作主不允加工 來即承加工資大衆已允而孫森記趙升泰從中不允 陳金龍命各大行主商加工資尤而復悔是以同盟 罷 各作主自操未便强迫因即可傳趙二工人論日增加工資之事所 公所董事的不光加則大衆亦相 率效尤是以先已光加 生定再提案加重嚴辦至為首之陳金龍實爲嗣首殊 科衆巡擾准 將爾等刑期 核減調再有 前項情事 工作日之事及雖隨衆前往並未行兒而錢茂生供經新從鄉間 百六十 六號西加及三百八十八號華揃王易卿上堂原明被告等在吳松路

後因頂菜煮及工頭等抗傳不到 這無定祿該小行又起風 柳仍在該業公所之故香赴縣公署聲銷 維持首本沈知事總合哲遇 聽候鄉同該業董事等商酌之义。訪函云上海南北市读近 小行業同盟能工要挾加給工資送內證關於 議開車始冕腰編輯將各小 行工人五十四名柳署琴子兜琶 雌· 瓜· 停工並要求各層主込行允許加 假致相用武陵成梁曠 昨日下午復練至南 主仍抗避不到而右周即該小行途又聯合同行數百人分赴北市向國電迫合 魔徐巖長羅科員會同該小行公請之宋祥師前往公所和平開 停距蔣乘各店泰私填不遂加價目的不背解決經 沈知事得悉悉其祭事立即會同濫閱實格 示哪縣儀由第一照響察署董署長得報之下立級長響分往各段 書各該同業店家招牌幸 覚記候出頭並移請養局一般協提家構以昭炯表 街向張永素趙賽順等漆匠店 多方要挟該店 等竟以閉門漢特之素欲除· 龍尚智場力阻止不許動機一面報传客該管警署請 立間韓国景段書

di.

集•去•並•

• 加增各艦魚雷

員等情己起前報亞德斯軍用鄉之食 操作率委定右回合律君振興為信授 有洋海軍各組繼擇定調口都認然會

諸君注意

英语是不

五十七答羅北之魚出海已配就故中 **脊赴鄱陽湖會操考減攻放魚雷以刃 速**• 由•

去蓄髮

生成後軍司令帝廷金将軍目 ① 派 兵駐舩防守 云:

下驻防吳淞要塞一事已誌前粮莊悉一七八两個多吳六峽現經政府派接前 0 殿拿 連售私

即到運

▲十一月十八

日上午

▲十一月十七日下午

覽表

出輪

該六祭多兵原駐近最清河地方此次 寶等已率隊由津浦獲察两火車於本間標來散為厚裏塞兵力現該關長王 山吳常江灣羅店等處紅紫現已各師 與散以二餐館守癒台以四餐分在實 月十六號網抵閘七次日清晨即轉赴 防地所有原駐吳素之第四師第十五 實與輕政大有關係是以除嚴盜維師。 船沢傘外並筋上南川 師船迎頭截拿毋便漏網云云 裁私祭師近加

法界 又

九點圖十五分進招商局輪

NO安平由天津烟台來

NCSELN昌陸在威海衛天津

20由日本來

国图長吳長植所都步兵三於機關槍

即須運開開技來延均繁雜

士英新的提条潜逃一事首誌前報在 市東中國獨防所私幣率要十月分 **貨頭管節二節米師長者悉以吳士禮** 元之數換臟呼鳴而逸事後由該店主元規律十七元尚洋百數角約共二百

僧無母冠殿赴東海政督部佛本十二 注:三英和數有量復又看器川冷縣字 事亦被在逃之該途長艦駆斥二 4 H **N**• 衛相房請為節維治面

並已開明丁立漢 高上斯軍飛退 學者龍將軍伤行原籍 並已開明丁立漢年觀籍質函請蘇省 地方官查報解究表

未通之建都原可以代用液因新幾大金十元中原

請為按站過解云 恐口進

館會且查有某領哨代為賄託以致所 等速大批私隨數百號希關連往各處 等速大批私隨數百號希關連往各處 五點二十五分進俄國郵船 六點十分進日本大阪報船 SK由海参戴來 波來 魔波來 NO基龍丸由基龍福州

紹興人碼姓所開格與前北華貧烟紙 店於九時宇體突来口操江 九點五十五分進英怡和 九點五十分進崇明翰。船

UTWO吉和由

漢口來

長

江輪船四

一點十五分進海關巡船LIKIN整

一點五十五分出

日本完船

迚

复旦三初月十年實明騰蘇

鼓術第三奏第十二連

連•

₩·

連長挾

逃

(坤黃河路)西口三百十七號門牌前晚(即十七號)法新租界網格納

曲•

九點五十分進崇明輪船HAIMANU

海門由江北崇明亦

新春由北沙崇明末

PLAINISH

筑後丸由日本來

凡點五十分進日本郵船 CHIKUGO

紀博進丸由大連天津来 C新島柱場台牛莊 DIO郵集由載江來 一點十分進英太古韓給SHAOHB |點三分遊日本輪船 HUKASHI 一點輸出招資品營船

案犯遺解 P 一點二十分進招商局輪船

元周月忠及追接之选兵郭金亭劉權 士

等四名亦稱訊明係期被時勤寬何合 等四名亦稱訊明係期被時勤寬何合 金銀門板等周勝章長王秀元等四犯 電影像守使簡優上海暖知事署於期 起解昨由沈知事選派幹樣數是吞陳 起解昨由沈知事選派幹樣數是吞陳 徒尚孝讓等四犯押解呈山縣署 GLEEB廣利社质東香港 點與十五分出招商局輪輪KWAN KLB由紐約來載極板 淀丸往日本 點二十分進日本煤輪給BAKAI 點三十五分進民國炮艦PUHWE 點五十分進日本野船 MATSUYA 「虎戚由松口來泊製造局江面 由日本繁拍漱口級路碼頭

⑥ 普查智藝所 之

MA松山丸日本來

NTURRET由香港泊於口外稍停 三點三十分進英太古輪船斯北京由 六點五十分進日本 輪船 TAMONN 七點四十五分出英怡和輪船CELEO 點十分進宵紹公司輪船舞紹由實 SIMCIR 船ANP1 **製各物並曾佳妙騰辦僅數川而有此** 品其成績如肥皂陶磁纖養線機染色 百种住色糧紛皆該所國臨科手植之 得宜在潤府當首屈一指厨陳盆藥數 十七日起開處顧展覧會每日下午 圖畫木工泥塑竹絲縫板紙敦等科所 時至晚間十時止該所國事精雅布置 尚文門外者益智藝所於除歷九月二 華書局民立女中學孤兒院陶正昌廣 進步殊不易也此外則有商務書館中 生等之陳列品速日來賓甚盛学仲仙 參政院長亦到所遊覧遊客到門購券 以陰縣十月十二日為止並則巡警廳 取茶資業以助與之事如林淵新劇幻 藏收小洋五角送雾藏收二角並不引 善之用樂善之士幸勿变臂失之也 因事闡善畢北來各車均不檢查順會 術燈會活動影戲等均推陳出新會期 所養無多既可極視能之類又以

●學生旅行

上海市立和安小學校高等生 同及粉工捣雕立高等小學等處至 動植獭各物窟至顧亭林朱柏崖先生 **中旅行至崑山遊覧玉峯諸廳並採集** 人及全體職員於本月十七日乘九時上海市立和安小學校高等生二百十 七時回校已萬家燈火矣

門牌某釘害作於上月三十四號晚保 **● 縱火證據不足** 徒郭士明並同居之宣書小販揚州人 脫起火可疑故鄉該作主意永延及鄰 虹口爬山梯房因元芳路二百九十號 級火閥路質鍊權轉積情節可疑應請房牛門律師上室鄰蘇業情遭得職無 在黨前午後由排張中面探府被告解 訊完即據總採日寫字閱管理手印 卓彌假弔升廉特別公宝復訊先由補 至公府孝代理裏鷹倉災生君會開英 劉金柳先後查聽解送於堂訊供候核 事籍

HSINKON

十二點五十五分出日本輪船 ANG信生化油頭香港 點二十分進英輪·船HAZELDOL CODY TAKS (即實程路) 施西報告與職往大等見完養者上堂原則曾經元芳的醫藥本

先請用為本公司總管行

所数上海英大馬斯盐揚弄口

如准 場在附近弄內養後學徒郭士用書版 護不知繼認曾有書數千本託確告整 保故即往中華書局遭詢教告姓名動 當向查問有無保險始云未保職後詣劃金卿並於翌日查禮被告情形又稱 釘餘仍含糊不肯實說以及復回至火 徒郭士明及獨金卿詰問口供時捷先復由包採蔣榮生禀明在抽屬向 得實有保險將保險單取出而均又係 **鳍置田外云云訊之學徒郭士明及劉** 起火時作主並未出外且屬伊等連携徒郭士明及獨金腳詰問口供時捷稱完復由包採薪榮生禀明在抽層同學 中華皆局名家似此情節支權應請訊 不在放與男女小孩預備早睡如何起云面间居之婦人朱季氏則供因丈夫跌下適在飢紙堆中是以隨收無術云 **侧在服房內晚膳實因排佈上火油燈** 金卿均供當時作主並不在店藏主婦 區找蒜不見在

星期五(即陰歷十月初四日)晚七時 改良學塾集雜社定於十一月二十號 ●改良學塾集益社開 註館被告一 職員常行集議開酬師範夜班及 起在小南門外水神閣棲上開第一

來

倘賢堂李總理之华 來件 -

党編一部凡與中國現情和會而可備仍顧有所陳其後復星章大總統憲法 上然住白個人對於中國政治之數見方以飲制制因會員意見不獨建即停 本堂首開憲法研究實數次情假定雙 統國示頗嘉許之至對於中國之恢復採擇者會爲之加特別記號於其上總 上之於總統獨本屆內又國歷穆聯合自治制與議會制亦官經錄是這見以 既於完全之城終淄其有多少之政位 響數判停治然各人仍在糾合中面開 特別合一次以課改良後難以歐 學移聯合會之改組 相與討論賴法直羅 年 生物

教務聯合會之權排 4 日 者各

乃靈引瓜分中國之說由是各報館告

可以研究以及中国得之

聯絡各數情樣實 相指稱者 **岩松本堂要在**

世界親史和 之自信力與經 之分隸於二十 交徵國門方面 而且惡之戰役 戚友在其中者 ▲意外之悲観 雕之日是則叫為之深戚者也吾人今 用子均從戰 對上帝而切城 日既對於各會員面致惻恤尤不能不 m 求虚幾此和平之幸福 之希望則無不同重在 愛心各有不同面具有 帰不同抱怨觀重各人 辞君在此乃適选此亂 爲女子衍放返國今其 如本堂會長比絕領事 岡者對於今茲歐洲大 大抵無不有再有員之 本堂前後所有實員

開放主

從動台状下入後面浜內送出 紙凶火在樓梯下不能下樓故與小

火並不知情惟未聞樓上有火油燈下

早於傍晚時先行出外云云被

訊至晚因所控設據不足

訊至晚因所經避傭不足遂實利將案易丁榕爾律師代為辯護率中西官研 被告夫 戶開放機會的 路之衛結者 此二主義被 合以領傷與 方面數圖 十一月 十四日大陸報〉

在終不発先 之趙野耳要 之進而可以 可等主義學 不與中國族 主義則以其 國之改革以 即無不由一方獨断均等主義扶助中 秦莲爲之喪 時中國既敗 此二主義之 官吏無論老 雖於官强當 情以實路數 國為其所保 以貨布不會 實效於是也 而發成之出 之極拔不可美依依接觸 腹不越並以是為得公平 乃孙遵其主權惟一大者 **- 之主義-- 英雅英海軍大** 護且或謝其和平之馬焉 主權獨立而代之節使中 維持主權獨立為主獨推 商岩獨擅主義之於權利 乙均等主義之於權利無 已而後人是亦愛國自然 免中國之疑提第利益所 共從也(指英法律之聯 日本之國勢乃益活躍而 失院借偿以實軍用义情 **聚生在中日戰役以後被** 力轉周之分割直對取分 調始以中國為無自教之 機構沒漸低嵌無忌建之 網各國別此學息華嘉提 揮着奪而與微良必不是 少多大發共改革之思想 中日之戰官華中國一般 山是中國之地位益困難 於日期呈其軟弱之態名 各國數十年來得信仰

人之國事亦從未有互 無外間亦不無議論之 所不計畫此會之明機 **工鸡西人忻州者本堂** 抵與對於均等主義要並不反對亦仍主義當時繼亦有取實行瓜分政戰者 政治文學家履相討論終决定取為等 十八及九十九年即美根鄉法有比之當與否及可発與否者能一千八百九 顧聽中國之自公改良馬二千八百九

美駐英大使海氏骨照合各個

婦日本之勢而均等之主義亦將由茲

而不易維持矣

以及世界之一日平 政治又赞成之治一千九百年庚子之 調各國對華且宜權持其主權獨立各 有田各國務須設法以不請中國之亂 變斯氏叉力號各國不可持分裂政策 之完全各個於條約發法上應有之權 其七月十三日之所以照合各政府者 內地通商之利益以與各灣共之云云 利曾可確定而便其履行並使其開放 而免其危險又獲保持其似土與治權 自庚子以來各國對於中國之土地不 如己實深有合於基督教之展理者 御氏之所提議一騎八曾稱其鑄堂人 再見有侵懷之事即問起有瓜分之論

義之與獨擅主

主義今惟美國精在討論主持之中節

各國亦廣不識爲德國所發生然均等

在中國之外權大約有二主義一為門 権利獨推隸馬中華(指未來惟事)在 即由數國聯合以抵觸他 巧等(指原來情形)一為 四中而另有一種主義以 (美博士李佳白著譯

要不能服勢力以是成之故中國之完世人資知美國性能發揮公理之言論 要之機會也權利也的助之資也所謂 全獨立穆非各國之互爲維持不為功 均等者乃皆有公皆之意而無傷重之 哀歐洲詩

10

林

(胡懷琛)

沈此是胎因果要無半毫爽盛衰長作一輪回欲除世上兵戈 金粉歐洲付却灰沈思往事有餘哀貪歡夢夢人如醉種購沈 役惟有栽培心地來

早見微因可憐人意難忘殺未必天心太不仁待與衆生參妙 諦眼前時事試披陳 一夢已成塵風露沙場最苦辛烽火世事傳治切戮屠誰

3

• 哀答刑

慮於問案之後徒刑改管有係政體而應於旧案之 徒刑政告條例將實行矣雖然吾不成枚式之輕重 時血肉橫飛鞭扑之下何求不得吗呼笞刑之欲北 無濫也懸矣無已否且以 出入而應用刑者之或失其常法違於情吾不 製此邦と仏史

利之非核亦惟中國自幾之乃自歐眼意其權利之領首仍惟中國自爲之無 **落而英國獨介之地位乃有不得不移** 之權利自應推災奪獨貧粮自與日聯 盟俾攻青島使鄉國顯有之權因以徵 復起恐慌體百年來之歷史验在中國 與後中國外交界之情况爲一大變而

青色雄似時期事敢對西沿沈公恩永 杜沈氏族人盗賢云 青浦縣的腳經 海縣志局成立刊入志內乞為實布以 數提繳租稅工部局發給收照現值上 **坟墓保存之例許為保護歷由青廟及** 道照台法輕事白授熊英和界內歐姓 光緒二十九年沈氏族人查查蒙上海青浦城隍大神嘉計地六分六厘前清 鶴吹籍隸上海墓在西門外二十五保 一區四國改字行七百四十一號戶名 理熊祖的潘城志公啓

錦心緒口出之尤為難能可貴至其圖 親念護審以誌谢 蜜美魔先釘猜緞尤足引起人審美之 語雜誌開冊有 ▲患者誌湖· 何皆香縣詞不偽矧以 印水用語社惠贈用

劉) 聲 0-0 戲好手拿演准夜三初月十 頭

仙蓉小陳翁露小 紅 一陳楊

新起揮排放日

胡陳小張林史潘 林仙彩煃錦奎勝 院

一貫派特幼二頭三特官以日三頭五特官以後

A

頭(會應鵲靈*宋至請湯

學王陸媚四應小蕭

體度完排 性 理 受 任 質 化

為 臨課不繼之指責而置美年家名遺世女青台宋生揚晉陵成職 無日忽尤男寫無外無不而一言人勵和至特代撰所陸之同至縣 無明至各女場待號數備語切路心未報于行以薄發建失時十金 數高觀人老遊瓷亦雖最也劃經不俗實忠揭描宛故寫實之三陵 性优現驗少內言線不及其本作沒有是臣出幕志俞之也浩名十

拳紅山。據紅紅紅拳琴梅艷雷 业人(震 花)钻打 指 (白) 探 **發** 史皆

演 周 日 邦 體 六 邦 體 達 每 數 日 數影物活光電彩 五色特奇新演加晚今社本 一種正等二 角三雌正等姐 角五羅正別特 角四明包等期 **新身植鄉**

氏

版出日 五十年創史(編) 英國各創 十夜过士機條起(統) 初恩便范來記(始 乗瓶 珠舊鐵段錄(班) 古成寒祭紀(趙) 燕原走區鏡

地西女(緒) (美清道人團潜樓區) **所** 动物因 (周清女良) **所** 母な業) (劫灰) (金組)平望 (職職)

景佈別特成繪家景背大京東台登齊一員社體全

小詞彈編新 木傳 頭白 四 蛇

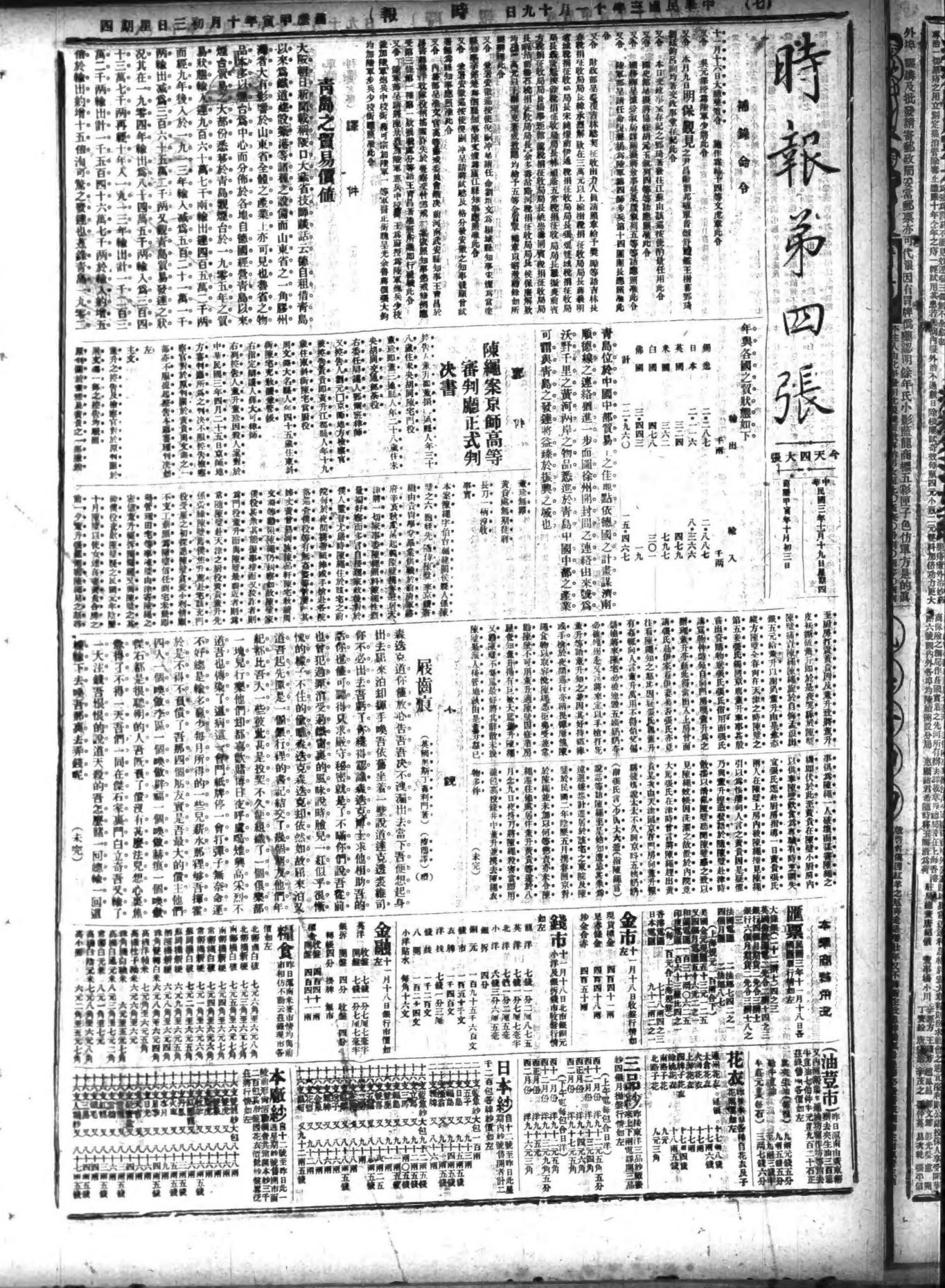
光豆夜 竹林 效颦 天旋 格磊 笑月 准 三紅 情 目價服日三正包三「麵包流正村包寸 等一角容属 角天 一角尚未 佈量 時再 行宜

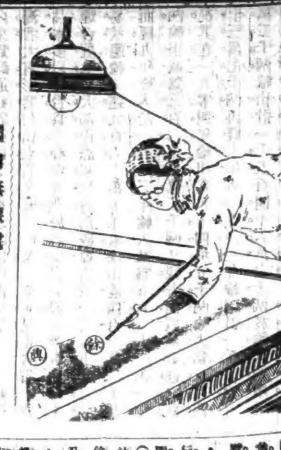
話電址原仙天上路石

新 新 五角 沔 必未太正鄭月、東下生主演編第

第5份亞身浦寶家咖別為豪丽初寶班等天世場場所及公見 紅一年嚴麗聚公湖面川岸網格留賽班等天世場場所及公見 員社體全社民新申回漢由詩特 演准夜三初







◎近日歐戰影響舶來品無 早動人 做效古法用火油 種(老類) 火石引火藉圖抵制火柴而挽 不增價倍益有鄉人某散放傳 (廣州無線電) nº.

路

去而汽車飛馳己遠追之不及大呼悔氣而經阿三侧突一唾珠從車內飛出直達阿三經大馬路口左右車馬機之而 而已(老鄉) 棚上俟取 過忽來 巾。汽。拭。車。

@前日有 想係押。 界也容探明積和(支票) 在 是 馬西半者不知時 少。 被两犯。 曲。 紅 (肺安寺路事電) 爲何人而所犯。 步馬两隊權之東 (所京府事電) 爲。東。何。行。

明世 二犯條某宮保之女公子與某男假之公子結婚之誤 馬隊其特羅之儀仗也前電有誤乞更正(瘦腰)

書局編印六大奇書之廣告

· 他之奇彩明显之彩寶亮演奏一冊 傳媒播校定催作應 以而普及凡欲轉介登設者智之敬以暴言一生吃著氨基官的者體之 指日高陸殿位可以永同淘金股青智之敬以暴言一生吃著氨基官的者體之 指日高陸殿位可以永同淘 灣窩與有丹宜思想者不可不手數一個私 华本之次法特技 旁及船頭等學個中支蓋香草一書 命名精義價值可知 京政历失其故 則女不成體食不濟版 著象可 京我の失真效 則な不飯騰食不濟版 審集可立而待本局有二十世紀之時代 一吹納時代也看得其術 則顯親獨名日

等一人信之萬人和之 秘密皆要無成智債 吊 假之 料題将於無知時不可來礼即亦子 出其生 自献化東瀬以来 間人喜做時髦 最著者爲男女中 學機構目的宋總 生命光照在版其飲作不 勝礼拼無處度有呼鳴い 作品

職動職造等首冠以三色版特印新這大角之攝影 二枚撥發從應遭購克己 謹告男女界枫自由經濟者 查远雕取幸师安·連等首婦以三色 版特回無遠大倉之攝影 尤為明陽生面全書字冊等

分装二個等亦傳統十枚抱做官主義者不可不聽也 餘清遺法)以及金屋魔續爭嚴吃醋等鄉共計十五門之多全書約百萬餘言 法》、何侯是官法》,拜老师法》、罢門包集》、移花接水法》、敬测下民法》(公 失敗者本局用是超其做官樣徑一審條分榜所有美多獎內容 光無門風之利器 最計遺職之實後 又為最後

軍方法能使讀者人人可以發財 書中搜集發財秘倫如(强胡)(教育)(非教)(何不足沒論失數財亮哉斯言 要亦味於養財學所致本局顧為此書 用種種簡明不足沒論失數財亮哉斯言 要亦味於養財學所致本局顧為此書 用種種簡 (豪春)(偶然)《栽職》(食墨)、收括)《侧削》(實利) 鄉十橋 有志發財者各樣 其道水之千萬金帛不難反常得之也皆僅字冊傳帳五文 其勢力突第我金號之法不外勢心典勢力而已然窮年兀兀所獲未製衣食 天下之最實貨者實惟金錦常云金錢一到萬事都成可以

宇文不拆不相書存無多購者從速。 中文不拆不相書存無多購者從速 而至於萬事萬物夷不得心應手如臘以價也每冊的。。。。 中遇騙徒呼負負本局特請念秧室主人 授採各種奇術 如硬屬軟驅色驅盪驅 大編小屋等等五花六色真喩其妙設能 婦之間亦無非一驅而已減夹哉 騙之為用大亀級驅有騙跌不得其 面試以冷静之即屬特別之目光審察之無不合有驅質在馬甚至父子之中夫 世界一個局世界也無論官界學界商界工界是界各方 投具所好神而明之金銭可以入業官 · 在往

衛乃斯精 本局主人特組麻養入門 整老型亦相率從事斯道 不養盛哉! 資財凡百商乘其得號機與者 真麻雀若香兒 人朝出空無所有 此之由麻雀爲之也且用女團里 易生魔力不夠意外之財可聽且有意外之 進已看又香見一人日處食 内師焉和装二聞定價百億 換)(觀光)等每篇附以 ▲六麻蚕入門・ (贈有正書勢八角) 麻黃之效用廣而且博的言之祗繪少數之母金能聽絕鉅 **春**岡 熊髪一覧了熱抱餐龍麝者 迷信 那家無斗儲不一。 許述種用要於大致分(手術)(暗 年而田連阡陌倉瀬庫是間其 新發用會局飲 組為入門之 : 近至幕局養

見

領東間見鉄

留東末久非故。 所獲之光怪陸縣以畫会之學讓餘異云爾 相自居以 時報有 餘美一部則亦精功薬餘暇集宜

某像人亡命來東顧以難伎陶情 書於一御特合(日 飲另有專設飲酒職妓之所者 名柳特合柳岩計劃 符合表言特男女相會合也 不使說之亦不動像人則必欲如其意 者建前致制日 裁技長英雄人 金者小人就再伸三寸秀如何 像人立路 主有柱纹 相似子乃爾執樹 雅合。 三姓自安放言助雕版楊像人鄉之乃传传 修° 治

又皆赋文原本故愿行之文 造詣深者尚覺稍耔 然亦不意之趣別以異獨之人第一卷謂即爲言語團隔 其實凡 橋主者倫理吾難惟中倫美者不少は名乃獨喜個人見何 則及不能不東途西抹之 遺足以妨別他之學科 史事語句既報涩史職尤真明其妙論理音報留學生習 國高等學校再不辦好就四不得了 見各高等個用生率窮日孜孜 猶懦鬼給向安有餘力 沸 凡各官立高等那校功課者無 銀漢繁重即在日本學生二也順問責職之人似乎不好運動三也故以後願請君之 之廉面持至此合監不覺失笑事生亦笑含素於是又轉其語問則作宜解之言 生命其高度乃無不可以超過定格獨其高乃恒與重成 鎌者脈病肉徴貿易治耳 養欲在本校顯素 身體强健 生身體不養亦自難経異地不服水土一 有其國之國文乃為其 **余問何耶日本校學** 吾放云爾也(未完) 也 做入學校之心過段 之注意也。 **输筋疲力竭始博一里** 反比例紙狀大類空心 乃爲第一要著即如此 病者惟所取錄譜人較 之中 加按殿取香日本 捌那之日合監演説三 精御高限之學科所用。 此奚爲然看分子面上 党運動而健張其身體 那一別或懈也以是余 ル紅搖其首級客 **國之中古文文中縣業** 再年終試験有一門不 見寒耳順在中域留學 **兩謂余日總而言之善**

治學赴陰

杏文律便別日賣文赴級以利達行而符例章之 此番好見冥王者不星請賜給咨文、則既達定何事徴其 之頭丸數粒期常祖饒之檢舊 所谓阉臭不外乎人情 受 竹板堪敢數百之春黎命去 祇要財如山雅管他國計民 大朝羅王軍樂脩准該員王治學 素懷原願今則黃金素素夫復何求 轉思薄世習習實無 **東光而利趙行此批印發外寫此杏呈** 國恩浩萬位表崇隆 不馬報客之謀徒明貪婪之念 追深 船杏送帆亭 城前順天府府尹王治響星稱 親治誓 有官資難問票引生枝節問題世事建理降得用特不 食職犯法定不欲生特給者文一角伸達仰職隆光之 優遊 免得寫像雪貨 見不料 司観見聞王文 必須向上台 高厚的施 實為是公所 福橋际 衙門是斯松子 國家備如我顧與危生 可括萬千之洋鉄飛來 介益材電無學術沐荷 題也録之以博一祭 文方為合例今王治書 極而牛頭馬丽夷夫執 之者益印乎心脾誠恐 味 背日東坡武鬼總 但圖勢着雲燕更鳴。

(賭存正書界元角)

処見後附置存記鏡用律途報效之沈

情 其。 材。 理日不見板関加久事者欲發「大明梅」 持婦以後 科突截而集之居然異糖投請數集公所好遇 子練即生で見子間他可要抱抱他記 電製田合業以 で 又作 州郷(観) 幼孫電下蜂用銀女主

> 福田忠本東白面孔写影優詩斯丁墨樂像金彩集優雅(年) 弟兄七八舞皇等白抱了庭柱場日即(太藤) 两面南垛县编官中一题自小獎(羅瓜子)

3

S.

青竹業裏一只白小狗親一槍咬一口(機子) 新娘娘身體是一日短一日日日酮水漿調動畫題也用進(量) 小孩兒白又肥着身裏丁紅綾被外邊披丁相麻衣(落花生) 學學床學學被學姑娘困在學學事(差) 一根木頭追問捷樓屋面上露出幾個和梅蘭(選賽)

披

(雖有正書學三角)

碧玉葉紫鏡小二八張梅翔早何處挟香郎艶戦帰備機好休 愉休備帳時間 新聞中十二曲 (日及)

花也愁睡也愁花蝶相逢春草柔涓涓藍自由 修芳盟年後来 **两情投两意投資約何號發展**

風度料得小豐蝦中郎懷 馬香輸小私級託頭琴郎心假妾心 住別至日芳心喜朋産院把新坡理響子結文明同季五色巾 曼新歌唱能家長証人 原稿信是未来演笑相違 昭君想 最是阿侯夫塔於鐵樓

柳端不勝情恨郎機術故翻新 岡郎两三婦坂間新娘物笑恁荒唐 **純色窺菱鏡春光謝査堂家庭雕節見姑婦携手出聞房** 卸機残敗掩補屏玉郎移過電光燈合飲衣送湯腰鴨 蝶粉蜂黄馬風食精神 我叔学呼煙井島

相敷期間殺其倉屋帳存浪費不禁 青來把號自訪察光紅欲量九坐遊莊極作精神株院郎 光深人信任職の場

更美東田水鮮阿姨相近高速覇鹿事名尤出落盤粒折 天馬全林格舎車天帛沿輪勝得得到門前學車理模構學並紹所

候美者心遇均把機波蘭是羅密托且運開時達者前辦種投幕時 更開発態通常機の夜本無債青郎茶見瀬郷紅郷道株花清雨笑春風 阿賴低問於云何兒蓮項情多個是隨來無知小韓里埠笑呵呵 維情連何事達明散步續女伴任山心力快等底為此與我似日然 意有機械就問節房装飾生理照笑者相和。

胚胎完成個員分子辦悉奧來賓廣至壽舒緞期等 変弦切直達聞心真 **医医院医院医院**

合天工形職職放後衛の身水橋花情息斯職衆毎日精料油不同